

情報提供日	2022年(令和4年)6月22日 No.0405
問い合わせ先	文化庁推進室 天文科学館(担当:鈴木・沖中) 078-919-5000 (内線 7152)

報道機関のみなさまへ

## はやぶさ2が持ち帰った 小惑星リュウグウのサンプル(レプリカ)を展示中!

天文科学館では、6月12日より、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから持ち帰ったサンプルのレプリカを展示しています。なお同日より、神戸隕石(実物)も展示しています。

何卒、貴メディアで報道・ご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

1. 展示物 リュウグウサンプルレプリカ、神戸隕石(実物)
2. 期間 2022年(令和4年)6月12日(日)～ (常設展に追加)
3. 場所 天文科学館 3階 天文ギャラリー
4. 展示物について

#### ○リュウグウサンプルレプリカ

JAXA はやぶさ2プロジェクトと相模原市の連携事業として、サンプルの1つについて精密なレプリカを作成し、全国200カ所に配られたものです。採取されたサンプルの中で3番目に大きい質量93.5mgの粒のレプリカで、実寸大のものと10倍に拡大したものの2種類が用意されました。リュウグウのサンプルは、つい先日も本格的な分析結果が公表され、注目を集めています。

#### ○神戸隕石(実物)

1999(平成11)年9月26日午後8時20分頃、神戸市北区筑紫が丘3丁目の民家に大きな音とともに落下した隕石です。落下の衝撃により10個あまりの破片に割れ、回収総重量は136gでした。本展示では神戸隕石の粒(0.198g)を、顕微鏡を使って見ることができます。

### 【展示写真】



左) 神戸隕石(実物)  
右) リュウグウサンプル(レプリカ)



神戸隕石(実物)



リュウグウサンプル(レプリカ) ©JAXA

左) 実物大  
右) 10倍に拡大